

衆議院議員 森田としかず ニュースレター **MORI MORI PRESS**

モリモリプレス

January 1 2020 1月号

TEL.048-530-6001 www.morita-toshikazu.com

森田としかず事務所 (通称:モリモリオフィス)
〒360-0831 熊谷市久保島1003-2
平日 9:00~17:00 (土・日・祝日はお休み)
FAX.048-530-6002

国会事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館1003号室
TEL.03-3508-7419 FAX.03-3508-3899

Eメール mmo@morita-toshikazu.com mori_morita 森田俊和 森田としかず 検索

「次」への備えを着実に！ ～台風19号を振り返って～

令和元年は台風19号をはじめ、全国各地で大きな災害が起きました。台風19号を経験する前は、私たちの多くは、自分の身の回りで水害が発生するとは思っていなかったと思います。しかし、今回は利根川、荒川といった大河川が氾濫するかもしれないという大きな危険を身近に感じる事となりました。

気候変動により、これからも今回の台風のような大きな風水害が起こる危険性は高まっています。台風の後、皆様からのいろいろなお声を伺いました。治水対策や避難方法の改善など、いつ起こるかわからない次の災害に向けて、何を行うべきかまとめ、私としても市や県の関係者の皆様とも連携しながら、「次」への備えを進めてまいります。

衆議院議員 **森田俊和**



台風通過直後、各地の被害状況を確認いたしました

住宅被害の状況

	床上浸水	床下浸水	合計
行田市	62	190	252
羽生市	0	37	37
熊谷市	1	5	6
加須市	0	0	0
川里地区	0	0	0
合計	63	232	295



被害状況を個別に聞き取りをさせていただきました

農業被害の状況

熊谷市では荒川河川敷の農地を中心に、ネギなど約8300万円、12.3haの被害があり、行田市では、刈り取った後の稲わらが大量に堆積するなど、約4800万円、1.2haの被害が出ました。また、川里地区においては、花き農家が日光において山上げ栽培していた花が被害を受けました。



冠水した稲刈り前の水田



被害を受けたネギ畑

皆様からのお声にお答えします

河川の土砂を掘れば良いのでは…？

A 河川の^{しゅんせつ}浚渫、砂利の採取を行います！

かつて河川の砂利を大量に採取したことで、橋脚が傾いたり、大きな穴がでたり、安全や環境の観点で問題が生じたため、土砂を採掘することをやめていました。しかし、土砂が堆積すると増水時の流量に影響が出ることから、今回も多くの土砂が堆積しました。在では上流～下流の流量のバランスを考えながら、また、貴重な動植物の生息域になっているところもあるので、環境面での配慮もしながら、土砂の撤去を行っています。砂利の採取は既に利根川で行っており、準備が整えば、荒川でも行う見込みです。



毛布・食糧を持参しないと避難所に行けないの…？

A 危険が迫っている時には手ぶらでも避難してください！

今回のように、広域で同時の避難指示が出るような場合、避難してくる方全員分の毛布や食糧が準備できない場合もありますので、毛布や食糧を持参するよう案内されることがあります。しかし、それらを持ってこないといけないということはありませんので、真に危険が迫った場合、避難を優先してください。避難所の課題も明らかになりました。



渋滞で、避難に数時間もかかった…

A 危険度の高い地区の皆様は早めの避難をお願いします。

今回は加須市北川辺地区など、「広域避難」をされた方がいらっしゃいました。大河川氾濫という危険が現実になった今回、特に橋を渡って避難された方が大渋滞に巻き込まれたということがありました。バスの手配を市でしていただいており、バスを有効活用していくということも必要です。ただ、それだけではとても地域全員の方を避難させることができません。事前に危険を把握していただき、なるべく早い時期、明るい時間帯に避難されるようお願いします。

避難すべきかどうかどう判断すればいいの…？

A 事前にハザードマップで、ご自宅などの危険度を把握してください。

防災無線などでは、〇〇地区という比較的広い範囲でしか避難指示を出すことができません。国土交通省は、インターネット上で『重ねるハザードマップ』を提供しています。ぜひこちらで、ご自宅や勤務先などの住所を検索していただき、「洪水」というボタンを押して、その場所の危険度を確認しておいてください。赤色になっている地域については、迷うことなく避難をお願いします。また車いすの方、介助が必要な方など、移動の難しい方は、避難所に行くだけでなく、建物の中で、高い場所に避難するというのも選択肢に入ります。いずれにしても、危険度を確認しながら、対応を事前に検討しておいてください。



出典:ハザードマップポータルサイト
住所で危険度が把握できます

防災無線が聞き取れないんだけど…

A 電話、メール、ホームページ、ラジオなどでも、情報を確認できます。

風雨が強くなると、防災無線が聞き取れない、というお話を多数伺いました。各市においては、専用の電話番号で内容を確認できたり、防災メールに登録しておくことでメールで情報が受け取れたり、また、ホームページでも内容を確認できます。コミュニティ FMと連携して情報を流すという取り組みも始まっています。また、加須市では全戸に防災ラジオを配布する計画です。



(イメージ)
加須市で配布予定の防災ラジオ



通算44回登壇!!

(2019年12月9日現在)

12月9日に第200回国会(臨時会)が閉会しました。今回の国会では、森田俊和は3回(内閣委員会1回、財務金融委員会2回)の発言の機会をいただきました。任期が始まってからの通算では、44回(本会議3回、委員会41回)となります。

以下、主な質疑のやりとりをご紹介します。

なお、質問の様子は衆議院のホームページからご覧いただけます。

<http://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php>

被災した中小企業に対し、金融機関にどのような対応を求めるか

〈麻生財務大臣〉 (11月5日財務金融委員会)
払い出しへの柔軟な対応、資金ニーズを踏まえた融資の迅速化、返済猶予など、被災者、被災事業者の便宜に配慮した措置を講ずるよう要請した。



森田はこう動く！

被災によって事業をやめてしまうということがないよう、地域経済の発展を長期的に考えた対応をするよう地域の金融機関への要請します。また政府に対してはこうした要請に応える金融機関への支援を働きかけます！

埼玉12区(熊谷・行田・羽生・加須・川里)の動き

最近の各地区の行事、国会での質問や要望事項として取り上げた箇所、国の事業や補助金の対象となっている市、県の事業などをご紹介します。

ラグビーワールドカップ、大成功!!

ラグビー場、ファンゾーンなど合わせて約20万人のお客様をお迎えしてのラグビーワールドカップ。「神対応」という評価もいただき、大成功裏に終えることができました。

私もこれまで地方創生特別委員会などで、ナイトゲームのお客様の帰りの足を確保すること、周辺道路含めた誘導、警備態勢を万全に行うことなどを要望してまいりました。JRは臨時「熊谷行」新幹線運行を含めた対応をしていただき、またバス約1500台を使つての送迎も、信号を手動に切り替えるなど、警察、警備会社、ボランティアの皆さんの協力により、円滑に行っていました。

世界のお客様を含め、埼玉・熊谷の名前を良い印象を持って覚えて帰っていただいたことは、素晴らしい成果でした。大きな感謝をありがとうございました!

データで見るラグビーワールドカップ

●入場者数	
試合開催時ラグビー場	94,094人
ファンゾーン	79,791人
パブリックビューイング	24,615人
計	198,500人
●ボランティア(ファンゾーン含)	
計	3,899人
●会場輸送のバス台数	
計	1,463台
●鉄道	
・新幹線	9本
「熊谷行」等臨時新幹線	2本
・東京行最終列車の臨時停車	2本
・高崎線臨時列車	2本
計	13本

※上記は社行試合、ワールドカップ3試合の合計です。



世界トップレベルを体感!



おもてなしに山車・屋台も出陣!



気軽に行けるファンゾーンも人気でした!



鉄道も万全の態勢でした!

世界キャラクターさみっと(羽生水郷公園)



あいにくの天気です足下がぬかるんでしまいましたが、記念すべき第10回のさみっとが開催されました。全国38都道府県、海外5ヶ国から計311のキャラクターが参加。2日間で11万5千人のお客様をお迎えしました!



利根川
聖天山
熊谷市



北尾崎北遺跡見学会(羽生市尾崎)

利根川の堤防拡張工事によって、平安時代～室町時代の集落跡が発掘され、見学会が開催されました。陶磁器や金属製品、あるいはお墓や井戸の跡など、当時の生活を知る上で貴重な資料が多数発掘されています。



利根川堤防整備(加須市北川辺地区)



今回の台風でも危険度が高かった北川辺地区。左岸の堤防をかさ上げし、右岸の高さと揃える工事を行っています。現在は東武日光線の前約500mずつの工事を行っています。順次地域内の工事を進めて行く予定です。



さきたま

埼玉古墳群、特別史跡に指定(行田市埼玉)

特別史跡とは「史跡のうち学術上の価値が高く、わが国文化の象徴となるもの」で、有形文化財での「国宝」に相当します。埼玉県内では初の指定となりました!

埼玉古墳群では、歴史の教科書でもおなじみの「国宝金錯銘鉄剣」が出土しており、5世紀から7世紀の間、継続的に古墳群が造られました。東日本の歴史を考える上で欠くことのできない史跡であることが評価されたことで指定されました。

埼玉県としても、50年にわたり保存、活用が行われてきました。また、世界遺産登録を目指す運動、「古代米カレー」など、地元行田市でも古墳を積極的にPRしてきたことも、大きな原動力となったと思われます。



古代米カレー(イターシ)

秋の庭園まつり(鴻巣市花久の里)



秋に咲くバラは、天候の関係でなかなか咲かせるのが難しかったとのこと。コンサートも開かれ、県内各地から多くのお客様が訪れました。

座談会、絶賛開催中! ~幸せな人生を送るために~

私たちはどうすれば幸せになれるのか、そのために政治はどうあるべきか。皆様のご意見を伺いながら、森田の考えをお伝えする機会を設けております。

ご要望により、ご近所や趣味のお仲間など2~3人から開催いたします。ご興味のある方は、ぜひ事務所までお気軽にご一報ください!



国会見学受付中!

国会を見てみませんか?日頃ニュースで目にされている光景を、ぜひ現場でご覧になってください。5名以上からお受けいたします。昼食や前後の観光などにもご相談に応じますので、お気軽に事務所までお声がけください(国会見学は無料ですが、昼食や観光には所定の費用がかかります)。

お申し込み・お問い合わせ | 森田としかず事務所 TEL 048-530-6001 (平日午前9時から午後5時まで)



活動記録

上記以外にも、各地にて行事、ボランティア活動に参加させていただいております。ご一緒させていただいた皆様、ありがとうございました!



森田としかずプロフィール

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ
広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、熊谷高校、
早稲田大学政経学部、カナダ・マギル大学留学、
早稲田大学大学院博士課程を経て、28歳で県議選
初挑戦(23票差で次点)、県議2期を務めた後、平成
24年衆議院議員選挙(55,663票で次点)
平成26年衆議院議員選挙(57,299票で次点)
平成29年10月衆議院議員選挙(86,007票で初当選)

【現在】国民民主党 衆議院議員
(内閣委員会、財務金融委員会、地方創生特別委員会)
介護施設「上川原んち」代表

【趣味】鉄道、旅行、茶道、ものまね、カラオケ

